

職員の給与の状況

(1) 人件費の状況（普通会計決算）

区 分	住 民 基 本 台 帳 人 口 （平成19年3月31日現在）	歳 出 額（Ａ）	実 質 収 支	人 件 費（Ｂ）	人 件 費 率 （Ｂ／Ａ）
18年度	97,200人	35,680,648千円	192,933千円	6,033,627千円	16.9%

（注）人件費には特別職（市長等、審議会委員など）に支給される給料、報酬等を含みます。

(2) 職員給与費の状況（一般会計予算）

区 分	職 員 数 （Ａ）	給 与 費				1人当たり給与費 （Ｂ／Ａ）
		給 料	職 員 手 当	期末・勤勉手当	計（Ｂ）	
19年度	740人	2,919,980千円	332,510千円	1,204,656千円	4,457,146千円	6,023千円

（注）職員手当には退職手当を含みません。当初予算に計上された額です。

(3) ラスパイレス指数（給与水準）の状況

区 分	安 曇 野 市	全 国 市 平 均
18年度	95.5	97.4

（注）ラスパイレス指数とは、国家公務員を100とした場合の給与水準を示す指数です。

(4) 職員の平均給料月額、平均給与月額及び平均年齢の状況（平成19年4月1日現在）

区 分	一 般 行 政 職			技 能 労 務 職		
	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
安曇野市	345,304円	380,019円	44歳5月	360,605円	365,335円	56歳9月
長野県	366,648円	432,505円	45歳1月	335,604円	373,396円	47歳1月

（注）平均給与月額とは、給料月額に扶養手当、住居手当、時間外勤務手当などの諸手当を合計したものです。

(5) 職員の初任給の状況（平成19年4月1日現在）

区 分		安曇野市	長野県	国
一般行政職				
	大学卒	176,800円	170,200円	I種 179,200円 II種 170,200円
	高校卒	142,800円	138,400円	138,400円

(6) 職員の経歴年数別・学歴別平均給料月額の状況（平成19年4月1日現在）

区 分		経 験 年 数		
		7年以上10年未満	10年以上15年未満	15年以上20年未満
一般行政職	大学卒	239,878円	282,652円	324,784円
	高校卒	201,000円	241,500円	280,426円

(7) 職員の手当の状況

○退職手当（平成19年4月1日現在）

区 分	支 給 率	
	自 己 都 合	勸 奨 ・ 定 年
勤続20年	23.50月分	30.55月分
勤続25年	33.50月分	41.34月分
勤続35年	47.50月分	59.28月分
最高限度額	59.28月分	59.28月分
職務上の段階による加算措置 有		

（注）国、県と同じ支給率です。

○期末手当・勤勉手当（平成19年4月1日現在）

区 分		支 給 割 合	
		期 末 手 当	勤 勉 手 当
6月期		1.40月分	0.725月分
	12月期	1.60月分	0.725月分
計		3.00月分	1.45月分
職務の級による加算措置 有			

（注）国、県と同じ支給割合です。

○その他の手当（平成19年4月1日現在）

手 当 名	内 容
扶 養 手 当	主として職員の扶養を受けて生活している親族のある職員に支給されます。 ○配偶者 月額13,000円 ○配偶者以外の扶養親族 月額6,000円
寒 冷 地 手 当	11月～3月の各月に支給 ○扶養親族のある世帯主 月額 17,800円 ○扶養親族のない世帯主 月額 10,200円 ○その他の職員 月額 7,360円
通 勤 手 当	○交通機関利用の場合 通勤に要する運賃相当額（月額55,000円限度） ○自動車等を利用の場合（片道2km以上）月額2,000円～（片道60km以上）月額24,500円
管 理 職 手 当	職制上の段階により支給
時間外勤務手当	時間外の勤務1時間につき、給料月額を基本とした時間単価の125%～160%を支給
特 殊 勤 務 手 当	○感染症等防疫作業手当 日額500円 ○行旅死病人取扱手当 1件1,500円～2,500円 ○犬猫等死体処理作業手当 1件500円 ○野犬等処理作業手当 1件500円 ○福祉業務手当 日額300円～500円
住 居 手 当	○新築住宅（5年以内）の場合 月額2,500円 ○借家等の場合 月額27,000円限度
宿 日 直 手 当	宿日直1回につき 4,200円（3時間未満 1,500円）

職員数の状況

部 門		職員数（人）		対前年 増減数
		H18.4.1	H19.4.1	
一般行政	議 会	6	6	0
	総 務	175	172	－3
	税 務	52	53	1
	民 生	210	201	－9
	衛 生	50	57	7
	労 働	1	1	0
	農林水産	54	51	－3
	商 工	17	17	0
	土 木	55	53	－2
小 計		620	611	－9
特別行政	教 育	92	89	－3
公営企業等	水 道	32	31	－1
	下 水 道	27	26	－1
	そ の 他	51	47	－4
	小 計	110	104	－6
合 計		822	804	－18

（注）地方公共団体定員管理調査の数値です。職員数は一般職に属する職員数であり、休職者などを含み、臨時または非常勤職員を除いています。

職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

(1) 勤務時間

職員は原則として休憩時間を除く1日8時間（午前8時30分～午後5時15分）勤務です。休日は原則として土・日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）です。

(2) 年次休暇の取得状況

平成18年中の一人当たりの平均取得日数は8.0日でした。

(3) 育児休業の取得状況

平成19年4月1日現在育児休業中の職員は26人でした。

職員の分限および懲戒処分の状況

分限処分とは、公務能率の維持を目的に職員になされる処分です。懲戒処分は、職員の義務違反に対するものや全体の奉仕者にふさわしくない非行のあった場合になされる処分です。
18年度中の処分件数は、分限処分が3人（休職）、懲戒処分はありませんでした。

職員の研修の状況

区 分	種 類	人 数
一 般 研 修	管理職研修、法制執務研修 等	289人
専 門 研 修	税務管理・徴収事務研修、法令実務研修 等	82人
階 層 別 研 修	一般行政職員研修・係長研修 等	25人
派 遣 研 修	県等への派遣研修	5人

（注）人事課が管理している研修項目の集計です。

職員の福祉および利益の保護の状況

(1) 健康診断などの実施状況

平成18年度の健康診断受診者数は361人、人間ドック受診者数は291人、がん検診受診者数は延べ95人でした。

(2) 職員互助会の設置

地方公務員法第42条に基づき安曇野市職員互助会を設置し、職員の健康増進、その他厚生に関する事業を実施しています。

(3) 公務災害の認定状況

公務や通勤途上の災害により負傷または死亡した場合には、一定の補償が行われます。平成18年度中の災害認定は2件でした。

(4) 不利益処分に関する不服申し立ての状況等

平成18年度、勤務条件に関する措置の要求、不利益処分に関する不服申し立てはありませんでした。